

平成 29 年 11 月 24 日

# 富山県鉱工業生産の動き

～平成29年(2017年)9月分・第Ⅲ四半期分～

## 総合指数

平成22年(2010年)=100、季節調整済

	29年9月	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生産指数	105.2	▲0.8	▲1.2
在庫指数	126.2	▲1.9	1.0

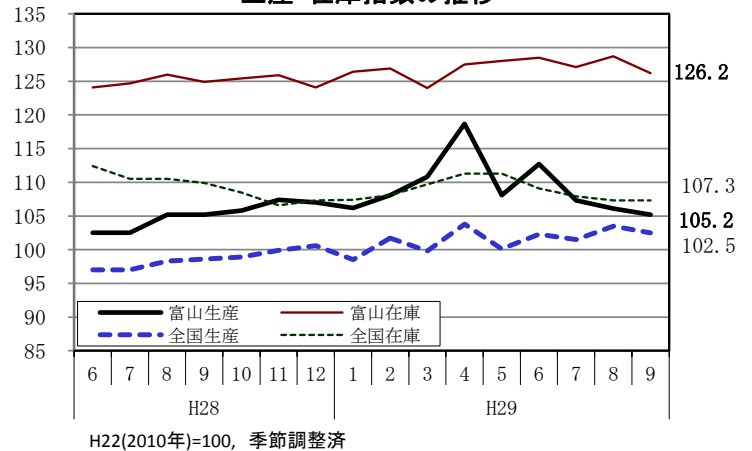
- 1 生産指数** (季節調整済指数) は 105.2 と前月に比べ▲0.8%となり、3ヵ月連続で低下した(図表)。  
これは 13 業種中、**鉄鋼業、電気機械工業、その他工業**など**5業種**が低下したことによる。なお、**上昇**した業種は**化学工業、はん用・生産用・業務用機械工業、プラスチック製品工業**など**8業種**である。  
業種別にみると、**鉄鋼業**は**鋳鍛鋼品類**などの減少により同▲10.3%で 89.3 となり、**電気機械工業**は同▲18.8%で 38.8 となった。他方、**化学工業**は**医薬品**などの増加により、同 7.3%の上昇で 194.3 となり、**はん用・生産用・業務用機械工業**は**ロボット・産業機械**などの増加により同 4.0%の上昇で 146.3 となった。  
また、**前年同月比** (原指数) は▲1.2%となり、14ヵ月ぶりに前年を下回った。  
なお、13 業種中、平成 22 年基準の指数 100 を上回っている業種は、**化学工業(194.3)、はん用・生産用・業務用機械工業(146.3)**などの**8業種**となっている。
- 2 在庫指数** (季節調整済指数) は 126.2 と前月に比べ▲1.9%となり、2ヵ月ぶりに低下した(図表)。  
これは 13 業種中、**化学工業、電気機械工業**など**8業種**が低下したことによる。なお、**上昇**した業種は**金属製品工業、はん用・生産用・業務用機械工業**など**5業種**である。  
また、**前年同月比** (原指数) は 1.0%の上昇となり、6ヵ月連続で前年を上回った。

## 指数の動き

平成22年(2010年)=100、季節調整済指数

	富山県		全国			
	生産指数	在庫指数	生産指数	在庫指数		
平成28年	6月	102.5	124.1	97.0	112.4	
	7月	102.5	124.7	97.0	110.5	
	8月	105.2	126.0	98.3	110.5	
	9月	105.2	124.9	98.6	109.9	
	10月	105.8	125.4	98.9	108.5	
	11月	107.4	125.9	99.9	106.6	
	12月	107.0	124.1	100.6	107.3	
	平成29年	1月	106.2	126.4	98.5	107.4
		2月	108.1	126.9	101.7	108.1
		3月	110.8	124.0	99.8	109.7
		4月	118.7	127.5	103.8	111.3
		5月	108.1	128.0	100.1	111.3
6月		112.7	128.5	102.3	109.1	
7月		107.3	127.1	101.5	107.9	
8月		106.1	128.7	103.5	107.3	
9月		105.2	126.2	102.5	107.3	

生産・在庫指数の推移



- 次回公表予定日：平成29年12月25日(月)
- 「富山県鉱工業生産の動き」は、HP「とやま統計ワールド」でご覧になれます。

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/index2.html>

## 平成29年9月分 業種別の主な動向

※ ウェイトは10000分比で算出

※ 業種は寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載

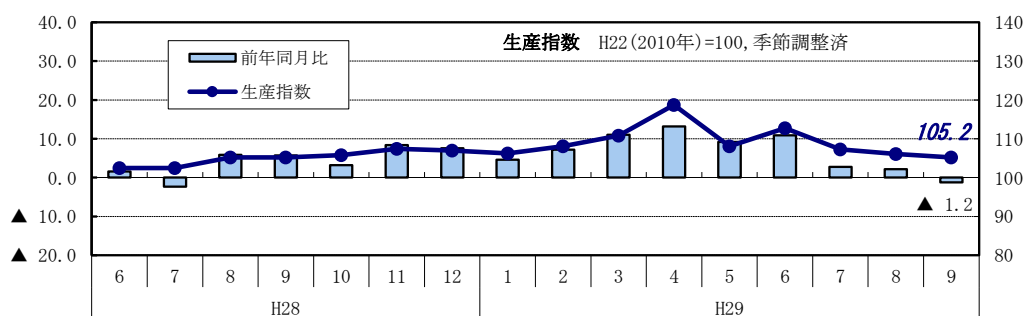
### <生産>〔指数 105.2(前月比 ▲0.8%)〕

#### ↓ 低下した業種(5業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比(%)	寄与した主な品目	前年同月比(%)
鉄鋼業	369.9	89.3	▲10.3	鋳鍛鋼品類など	0.0
電気機械工業	2247.2	38.8	▲18.8		▲29.7
その他工業	441.7	101.3	▲3.7		▲0.6

#### ↑ 上昇した業種(8業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比(%)	寄与した主な品目	前年同月比(%)
化学工業	1495.7	194.3	7.3	医薬品など	▲3.4
はん用・生産用・業務用機械工業	1347.1	146.3	4.0	ロボット・産業機械など	32.6
プラスチック製品工業	826.0	111.6	5.9		▲1.7



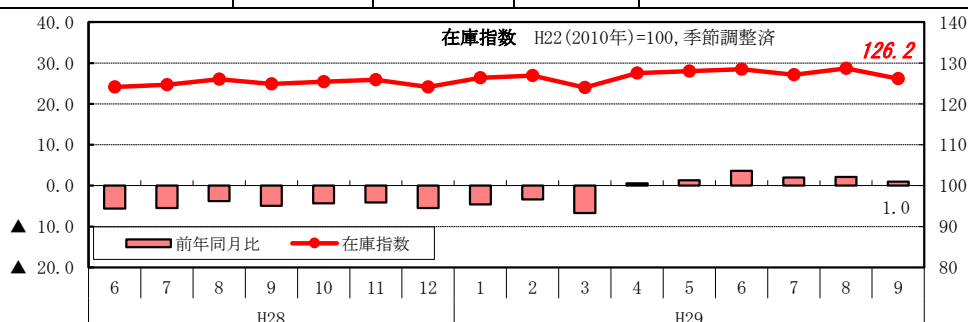
### <在庫>〔指数 126.2(前月比 ▲1.9%)〕

#### ↓ 低下した業種(8業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比(%)	寄与した主な品目	前年同月比(%)
化学工業	2727.9	133.1	▲4.7	医薬品など	▲15.8
電気機械工業	374.5	471.9	▲4.0		75.2
非鉄金属工業	554.1	84.5	▲6.0		8.6

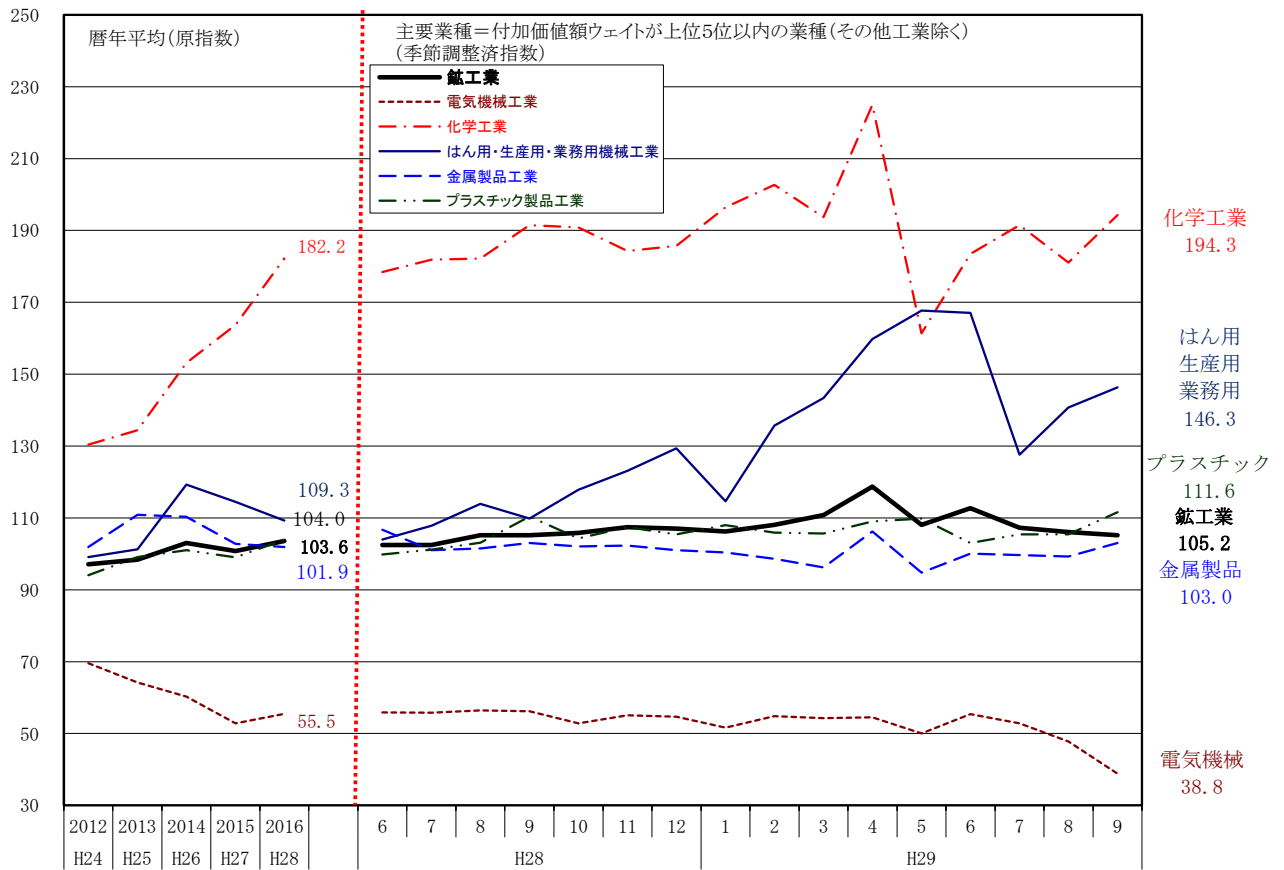
#### ↑ 上昇した業種(5業種)

主な業種	ウェイト	指数	前月比(%)	寄与した主な品目	前年同月比(%)
金属製品工業	638.1	99.2	4.3	金属製建具など	1.9
はん用・生産用・業務用機械工業	1462.6	132.1	1.5		9.1
パルプ・紙・紙加工品工業	773.9	89.9	1.7		▲15.2



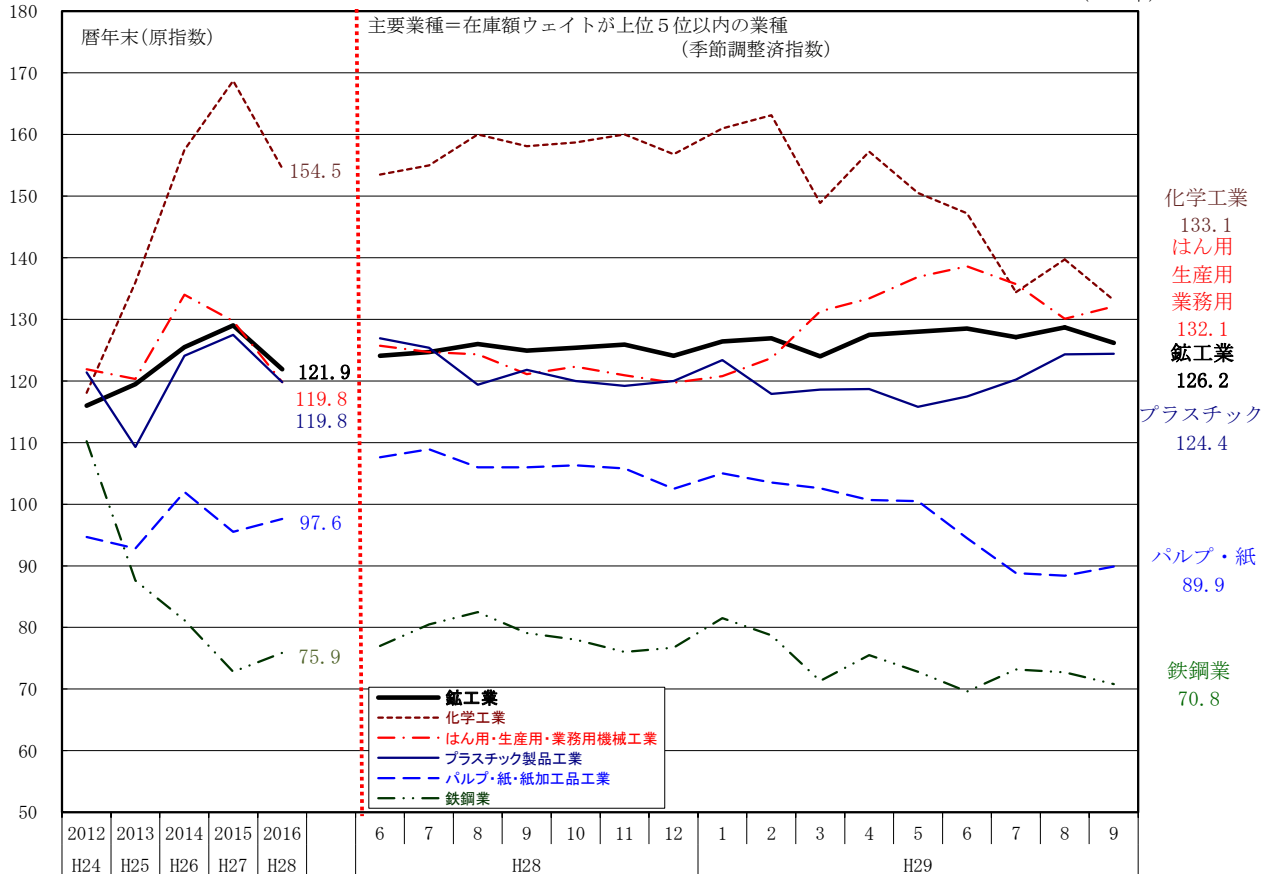
### 主要業種別生産指数の推移(富山県)

H22(2010年)=100



### 主要業種別在庫指数の推移(富山県)

H22(2010年)=100



# ～～ 平成29年(2017年)第Ⅲ四半期分 ～～

## 総合指数

平成22年(2010年)=100、季節調整済

	29年Ⅲ期	前期(末)比(%)	前年同期(末)比(%)
生産指数	106.2	▲6.2	1.3
在庫指数	126.2	▲1.8	1.0

- 1 生産指数(季節調整済指数)は106.2と前期に比べ▲6.2%となり、7期ぶりに低下した(図表)。これは13業種中、はん用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業、輸送機械工業など7業種が低下したことによる。なお、上昇した業種は、繊維工業、非鉄金属工業、その他工業など6業種である。業種別にみると、はん用・生産用・業務用機械工業はロボット・産業機械などの減少により同▲16.2%で138.2となり、電気機械工業は同▲12.8%で46.5となった。他方、繊維工業は化繊・紡績などの増加により同7.8%の上昇で92.4となり、非鉄金属工業は同1.5%の上昇で101.4となった。なお、前年同期比(原指数)は1.3%の上昇となり、7期連続で前年を上回った。
- 2 在庫指数(季節調整済指数)は126.2と前期末に比べ▲1.8%となり、2期ぶりに低下した(図表)。これは13業種中、化学工業、はん用・生産用・業務用機械工業など5業種が低下したことによる。なお、上昇した業種は、プラスチック製品工業、金属製品工業など8業種である。また、前年同期末比(原指数)は1.0%の上昇となり、2期連続で前年を上回った。

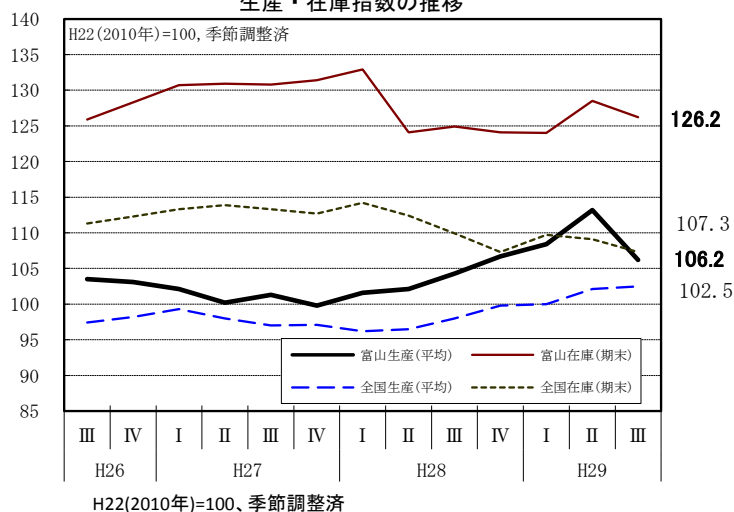
※ 上記の生産と在庫の推移は、「在庫循環図(P8)」を参照

## 指数の動き

平成22年(2010年)=100、季節調整済指数

	富山県		全国		
	生産指数	在庫指数	生産指数	在庫指数	
平成26年	Ⅱ期	101.0	124.8	98.8	110.1
	Ⅲ期	103.5	125.9	97.4	111.3
	Ⅳ期	103.1	128.3	98.2	112.3
平成27年	Ⅰ期	102.1	130.7	99.3	113.3
	Ⅱ期	100.2	130.9	98.0	113.9
	Ⅲ期	101.3	130.8	97.0	113.3
平成28年	Ⅳ期	99.8	131.4	97.1	112.7
	Ⅰ期	101.6	132.9	96.2	114.2
	Ⅱ期	102.1	124.1	96.5	112.4
	Ⅲ期	104.3	124.9	98.0	109.9
平成29年	Ⅳ期	106.7	124.1	99.8	107.3
	Ⅰ期	108.4	124.0	100.0	109.7
	Ⅱ期	113.2	128.5	102.1	109.1
	Ⅲ期	106.2	126.2	102.5	107.3

## 生産・在庫指数の推移



# 平成29年第Ⅲ四半期分 業種別の主な動向

※ ウェイトは10000分比で算出

※ 業種は寄与度(全体に与える影響)の大きいものを掲載

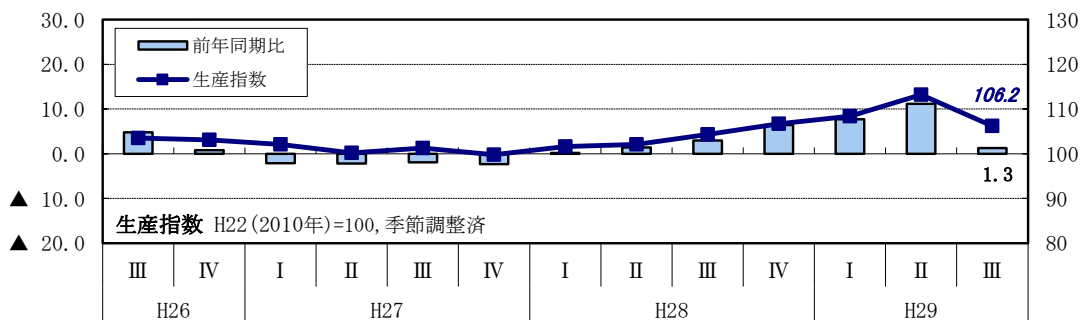
## <生産>〔指数 106.2 (前期比 ▲6.2%)〕

### ↓ 低下した業種(7業種)

主な業種	ウェイト	指数	前期比 (%)	寄与した主な品目	前年同期比 (%)
はん用・生産用・業務用機械工業	1347.1	138.2	▲16.2	ロボット・産業機械など	24.7
電気機械工業	2247.2	46.5	▲12.8		▲17.2
輸送機械工業	303.3	130.3	▲22.5		▲10.4

### ↑ 上昇した業種(6業種)

主な業種	ウェイト	指数	前期比 (%)	寄与した主な品目	前年同期比 (%)
繊維工業	268.7	92.4	7.8	化繊・紡績など	1.4
非鉄金属工業	795.6	101.4	1.5		0.8
その他工業	441.7	103.0	1.5		2.4



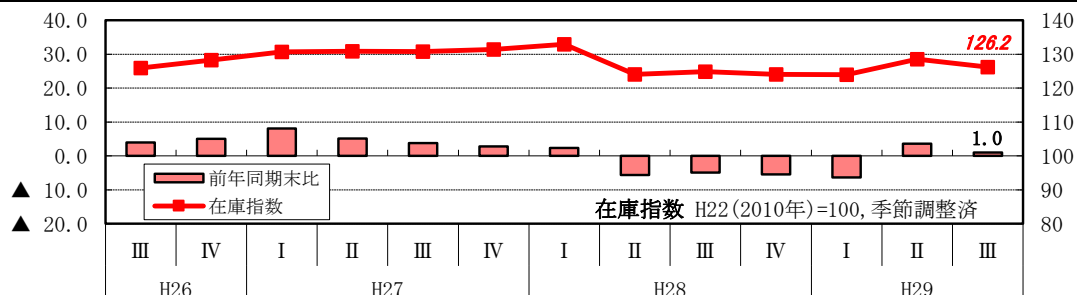
## <在庫>〔指数 126.2 (前期末比 ▲1.8%)〕

### ↓ 低下した業種(5業種)

主な業種	ウェイト	指数	前期末比 (%)	寄与した主な品目	前年同期末比 (%)
化学工業	2727.9	133.1	▲9.6	医薬品など	▲15.8
はん用・生産用・業務用機械工業	1462.6	132.1	▲4.7		9.1
非鉄金属工業	554.1	84.5	▲7.3		8.6

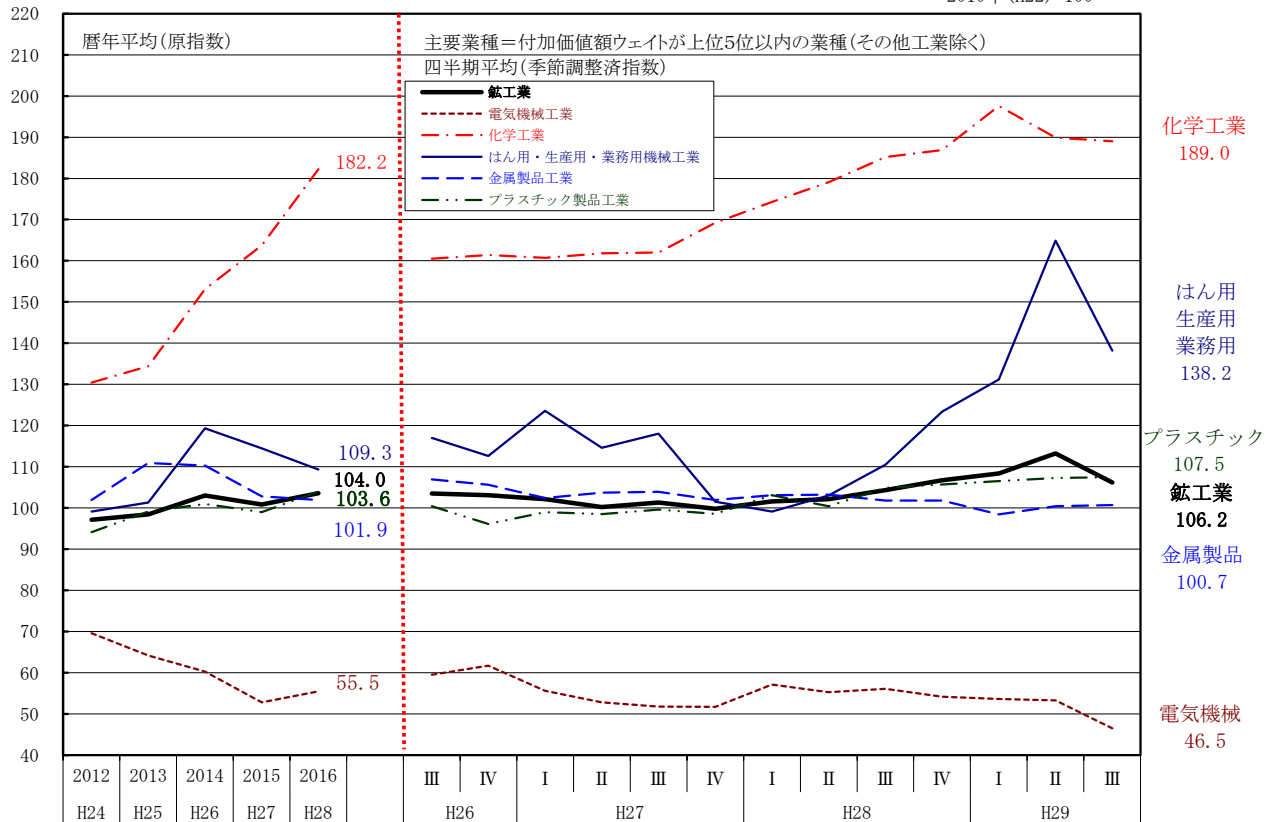
### ↑ 上昇した業種(8業種)

主な業種	ウェイト	指数	前期末比 (%)	寄与した主な品目	前年同期末比 (%)
プラスチック製品工業	942.9	124.4	5.9	日用品雑貨など	2.2
金属製品工業	638.1	99.2	7.1	金属製建具など	1.9
電気機械工業	374.5	471.9	15.8		75.2



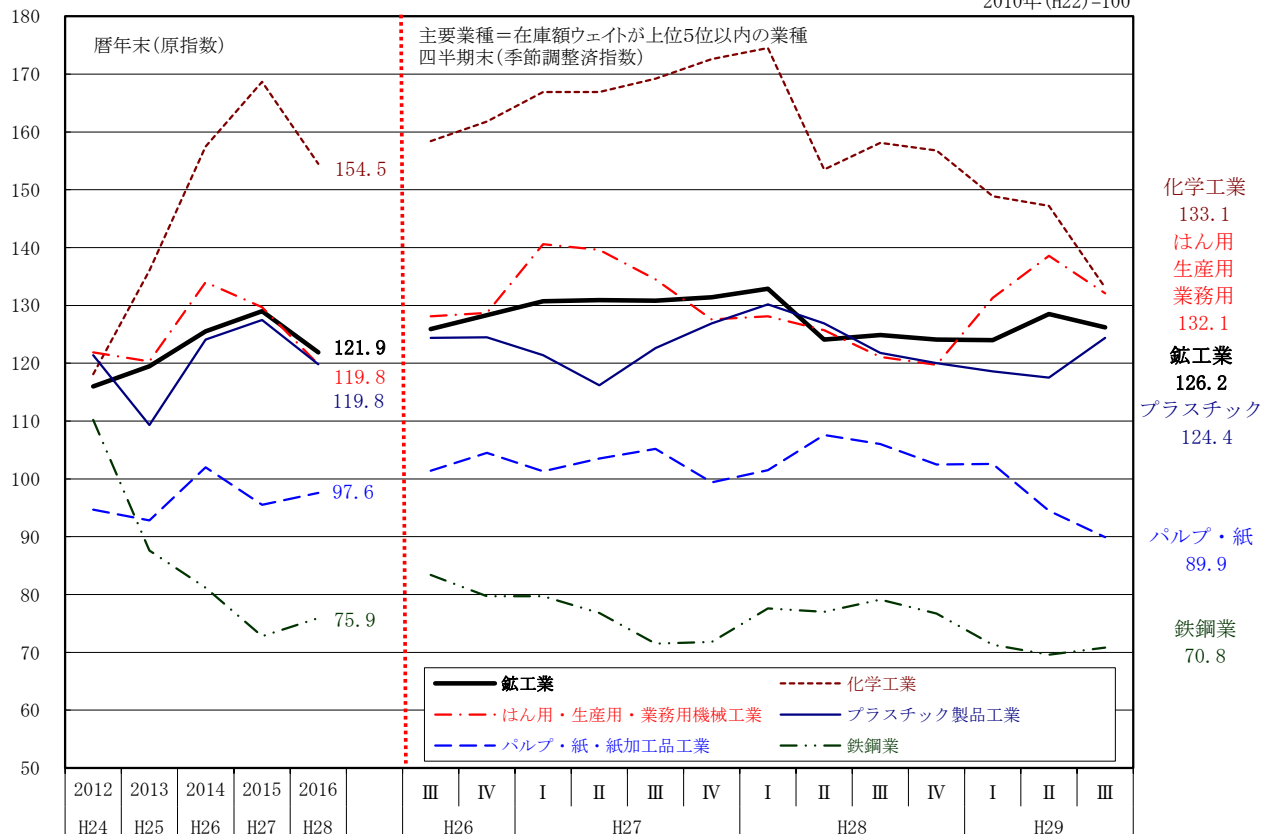
### 主要業種別生産指数の推移（富山県）

2010年(H22)=100



### 主要業種別在庫指数の推移（富山県）

2010年(H22)=100



## ＜在庫循環の最近の傾向＞（8ページ参照）

富山県の在庫循環図をみると、平成25年Ⅰ、Ⅱ期は「在庫調整局面」と「在庫減少局面」の境目付近に位置し、平成25年Ⅲ期～平成26年Ⅰ期は「在庫積み増し局面」へ移動した。平成26年Ⅱ、Ⅲ期は「在庫積み増し局面」と「在庫積み上がり局面」の境目付近に位置し、平成26年Ⅳ期～平成27年Ⅲ期は、「在庫積み上がり局面」へ移動した。平成27年Ⅳ期は「在庫積み上がり局面」と「在庫調整局面」の境目付近に位置し、平成28年Ⅰ期は「在庫積み上がり局面」へ移動した。平成28年Ⅱ期、Ⅲ期は「在庫減少局面」へ移動し、平成28年Ⅳ期、平成29年Ⅰ期は「在庫減少局面」と「在庫積み増し局面」の境目に位置し、平成29年Ⅱ期は、「在庫積み増し局面」に移動した。今回の**平成29年Ⅲ期**では、生産が前年同期比1.3%増、在庫が前年同期末比1.0%増となり、「在庫積み増し局面」と「在庫積み上がり局面」の境目に位置している。

また、**全国の在庫循環図**をみると、平成25年Ⅰ期は「在庫調整局面」に位置し、平成25年Ⅱ期は「在庫調整局面」と「在庫減少局面」の境目付近に位置し、平成25年Ⅲ期は「在庫減少局面」に移動した。平成25年Ⅳ期、平成26年Ⅰ期は「在庫積み増し局面」へ移動し、平成26年Ⅱ期は「在庫積み増し局面」と「在庫積み上がり局面」の境目付近に位置している。平成26年Ⅲ期～平成27年Ⅲ期は、「在庫積み上がり局面」へ移動し、平成27年Ⅳ期は「在庫調整局面」へ移動した。平成28年Ⅰ期は「在庫積み上がり局面」と「在庫調整局面」の境目付近に位置し、平成28年Ⅱ期は「在庫調整局面」へ移動し、平成28年Ⅲ期～平成28年Ⅳ期は「在庫減少局面」へ移動した。平成29年Ⅰ期は「在庫減少局面」と「在庫積み増し局面」の境目に位置し、平成29年Ⅱ期は、「在庫積み増し局面」に移動した。今回の**平成29年Ⅲ期**では、生産が前年同期比4.2%増、在庫が前年同期末比▲2.4%となり、引き続き「在庫積み増し局面」に位置している。

### 〔在庫循環図について〕

企業は、販売用製品、生産に必要な原材料を在庫として保有しており、その量を出荷・販売などの動きに応じて変化させる。この在庫は、経済活動全体としてみると生産と需要のギャップから発生し、景気変動に合わせて循環的に増減する傾向があり、この循環を在庫循環（Inventory Cycle）と呼んでいる。

この在庫循環は、在庫循環図（生産・在庫指数の原指数の前年同期比による在庫循環の4局面）として示すことができ、「在庫積み増し局面」→「在庫積み上がり局面」→「在庫調整局面」→「在庫減少局面」と景気の局面ごとに起り、通常、時計の反対方向にグラフが推移する傾向がある（傾向変動を除去した場合）。

なお、過去の分析から、ほぼ40ヵ月（3～4年）の循環を示すことが多く、「キッチンの波」（キッチン(Kitchin)が分析したもの）とも呼ばれる。

在庫循環の4局面とは、以下のとおり。

#### 「在庫積み増し局面」

景気が上向き需要が回復しているときには、将来の需要増を見込み、原料を手当し、製品化を急ぎ、在庫を積み増す（図 b1,b2）。

#### 「在庫積み上がり局面」

景気の山を迎え、需要が伸び悩み、下降局面にはいると、企業の需要予測より実際の需要が下回ることになり、在庫がたまりはじめる（意図せざる在庫投資、図 c1,c2）。

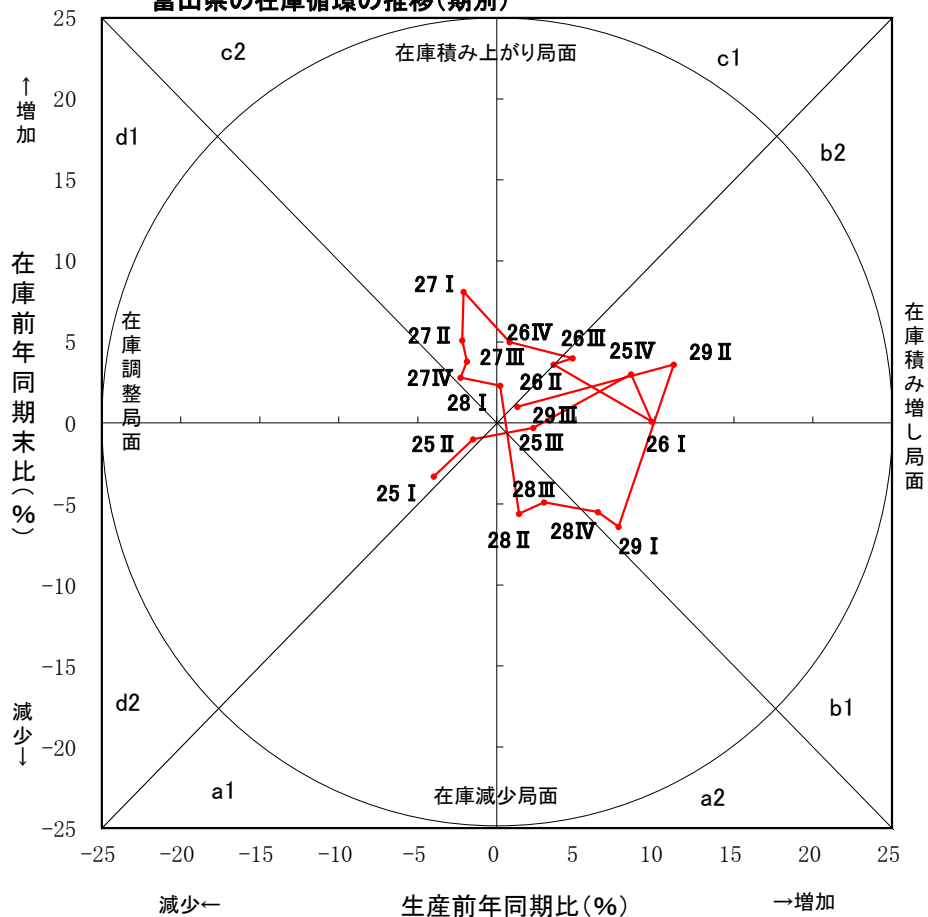
#### 「在庫調整局面」

需要低迷により積み上がった在庫を意図的に減らすため、減産を行う。この結果、景気の停滞・後退は進む。これが在庫調整であり、この在庫調整が終了する時期が、ほぼ景気の谷となる（図 d1,d2）。

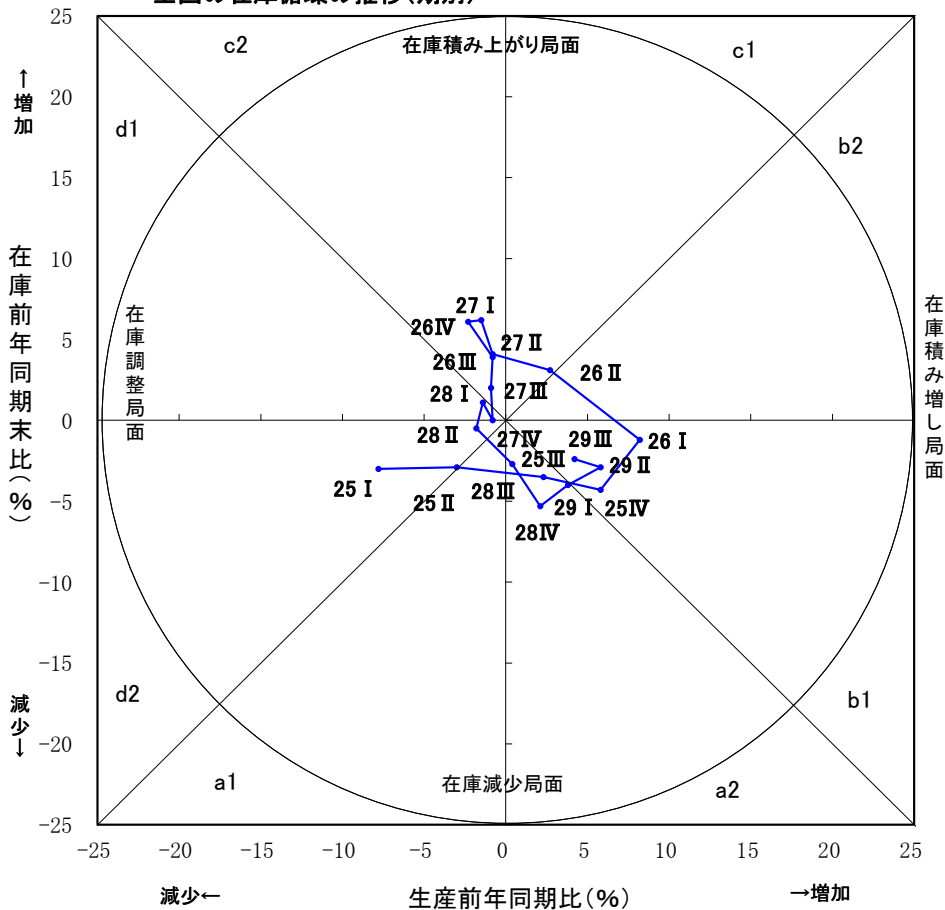
#### 「在庫減少局面」

景気が回復し需要が増えると、最初は生産が追いつかず需要が予測を上回り、生産を増やしても在庫が意図しないで減少する（意図せざる在庫減局面、図 a1,a2）。

富山県の在庫循環の推移(期別)



全国の在庫循環の推移(期別)









## (3)生産指数(四半期別)

平成22年(2010年)=100.0

	製造工業																	産業総合	電力・ガス事業	鉱工業 (医薬品除く)	機械工業	一般機械 工業 (旧分類)	精密 機械工業 (旧分類)
	鉄鋼業	非鉄金属 工業	金属製品 工業	はん用・ 生産用・ 業務用 機械工業	電気機械 工業	輸送機械 工業	窯業・ 土石製品 工業	化学工業	医薬品	プラスチック 製品	パルプ・ 紙・紙 加工品	繊維工業	食料品 工業	その他									
ウェイト	10000.0	10000.0	369.9	795.6	892.4	1347.1	2247.2	303.3	286.3	1495.7	1029.1	826.0	316.9	268.7	409.2	441.7	10704.1	704.1	8970.9	3897.6	1,332.6	14.5	
品目数	187	187	10	13	15	26	20	7	14	20	1	11	17	12	15	7	189	2	186	53	25	1	
原指数年平均値		前年比(%)																					
平成24年	97.1	▲5.7	97.1	95.7	101.8	101.9	99.1	69.6	103.9	89.7	130.4	149.3	94.1	93.4	98.2	110.2	97.5	98.4	116.3	91.2	82.5	99.5	65.0
平成25年	98.4	1.3	98.4	92.3	100.0	110.9	101.3	64.2	105.2	96.9	134.4	152.9	99.1	96.9	97.0	111.3	102.2	99.5	116.0	92.1	80.3	101.8	59.7
平成26年	103.0	4.7	103.0	93.2	103.8	110.3	119.3	60.3	105.0	88.0	153.1	180.9	101.0	100.8	98.9	113.2	98.9	103.3	108.0	94.0	84.2	120.0	53.6
平成27年	100.8	▲2.1	100.8	88.4	98.8	102.8	114.5	52.8	119.6	80.0	163.7	195.0	99.0	97.8	95.7	110.9	98.8	101.6	113.0	90.0	79.3	115.1	60.4
平成28年	103.6	2.8	103.6	88.8	98.4	101.9	109.3	55.5	143.5	62.2	182.2	219.7	104.0	99.4	84.6	107.4	99.5	103.9	108.5	90.3	80.9	109.6	74.0
原指数[四半期]		前年同期 比(%)																					
平成26年Ⅲ期	102.1	4.8	102.1	95.4	99.6	107.8	117.6	62.4	104.3	93.2	148.9	184.5	99.5	107.3	89.2	117.9	95.0	103.0	116.5	92.7	84.8	118.3	52.8
Ⅳ期	104.0	0.8	104.0	95.5	103.9	112.4	128.9	60.4	100.9	89.1	169.0	203.1	98.2	101.4	101.4	112.1	96.6	103.0	88.6	92.7	81.5	113.0	48.7
平成27年Ⅰ期	101.9	▲2.1	101.9	87.3	97.5	100.2	128.9	53.4	125.6	80.3	161.2	189.1	96.7	101.8	99.9	101.8	96.9	102.6	113.4	91.9	85.1	129.7	58.5
Ⅱ期	99.4	▲2.2	99.4	91.1	96.0	100.7	112.7	52.3	105.4	78.0	164.7	194.9	98.9	88.9	86.0	113.2	100.7	102.1	141.3	88.4	77.3	113.3	59.0
Ⅲ期	100.2	▲1.9	100.2	87.5	99.4	104.5	117.9	53.6	118.1	81.9	151.4	185.4	99.8	105.7	97.6	116.2	97.3	101.0	112.8	90.4	80.8	118.4	66.1
Ⅳ期	101.6	▲2.3	101.6	87.7	102.2	105.9	98.5	51.9	129.5	79.6	177.6	210.4	100.6	94.9	99.3	112.4	100.5	100.4	84.4	89.1	74.1	98.9	58.1
平成28年Ⅰ期	102.1	0.2	102.1	86.0	97.2	100.5	106.2	55.6	144.2	52.4	178.8	212.6	103.3	98.1	97.3	101.1	99.8	102.8	113.1	89.4	80.0	106.6	69.0
Ⅱ期	100.8	1.4	100.8	88.2	94.5	100.5	100.2	54.8	137.8	59.4	181.9	215.8	100.5	94.5	66.9	112.7	102.2	101.6	111.8	87.7	76.9	100.4	77.1
Ⅲ期	103.2	3.0	103.2	85.2	99.3	102.0	111.0	58.1	140.6	61.4	173.5	218.7	104.9	107.2	85.0	111.1	95.4	103.3	104.1	90.0	82.8	111.3	83.7
Ⅳ期	108.1	6.4	108.1	95.9	102.4	104.7	119.7	53.4	151.4	75.5	194.8	231.4	107.2	97.8	88.9	104.6	100.4	107.9	105.0	93.9	83.9	120.2	66.4
平成29年Ⅰ期	110.0	7.7	110.0	94.4	98.1	98.4	138.7	52.8	166.1	58.8	200.8	241.7	105.3	102.3	89.8	95.4	99.0	108.0	80.0	94.9	91.3	139.3	89.8
Ⅱ期	112.1	11.2	112.1	98.0	97.5	98.5	159.6	53.3	160.6	67.3	190.6	228.6	106.5	92.9	84.7	109.7	104.5	111.4	101.9	98.7	98.4	160.3	101.2
Ⅲ期	104.5	1.3	104.5	91.9	100.1	99.8	138.4	48.1	126.0	70.8	173.7	220.6	106.4	103.7	86.2	103.4	97.7	103.7	92.1	91.2	85.4	138.9	91.5
前年同期比(%)	1.3		1.3	7.9	0.8	▲2.2	24.7	▲17.2	▲10.4	15.3	0.1	0.9	1.4	▲3.3	1.4	▲6.9	2.4	0.4	▲11.5	1.3	3.1	24.8	9.3
季節調整指数 [四半期]		前期比 (%)																					
平成26年Ⅲ期	103.5	2.5	103.5	98.1	99.9	106.9	117.0	59.5	103.9	89.8	160.5	192.1	100.4	100.3	97.5	114.9	98.7	103.7	103.9	93.3	83.6	117.7	53.6
Ⅳ期	103.1	▲0.4	103.1	94.1	100.3	105.6	112.6	61.7	106.7	84.7	161.4	191.6	96.1	102.4	96.7	112.7	95.5	103.7	108.9	92.2	83.3	113.1	54.2
平成27年Ⅰ期	102.1	▲1.0	102.1	90.8	98.7	102.4	123.6	55.6	108.8	85.7	160.7	193.7	99.0	100.0	98.7	112.0	97.8	103.2	118.2	91.9	83.5	124.6	55.4
Ⅱ期	100.2	▲1.9	100.2	88.0	98.2	103.7	114.6	52.8	114.8	79.8	161.8	195.1	98.5	98.9	84.0	108.5	97.8	101.6	122.7	89.2	78.6	115.3	55.8
Ⅲ期	101.3	1.1	101.3	88.7	100.4	103.9	118.0	51.8	121.9	78.3	162.0	192.2	99.6	100.0	108.2	112.5	101.1	101.5	104.1	91.1	80.2	118.2	66.5
Ⅳ期	99.8	▲1.5	99.8	86.0	98.2	101.9	101.5	51.7	132.4	76.0	169.2	197.6	98.6	94.0	96.2	112.2	98.9	100.2	105.4	88.1	75.5	102.0	65.4
平成28年Ⅰ期	101.6	1.8	101.6	88.4	97.5	103.1	99.1	57.1	138.4	58.7	174.3	211.8	103.1	97.9	93.0	109.3	99.7	102.4	112.0	88.8	78.0	99.4	67.1
Ⅱ期	102.1	0.5	102.1	85.2	97.3	103.2	103.0	55.3	147.7	61.1	179.1	215.4	100.4	105.0	66.1	108.8	99.6	101.6	97.5	88.9	78.6	103.3	74.1
Ⅲ期	104.3	2.2	104.3	87.0	100.2	101.8	110.5	56.1	147.6	59.7	185.2	227.0	104.9	101.0	89.8	107.0	99.5	104.1	101.2	90.7	82.0	110.8	79.3
Ⅳ期	106.7	2.3	106.7	94.3	99.4	101.8	123.4	54.2	157.6	69.1	186.9	220.4	105.7	99.2	85.6	103.9	99.6	108.0	127.8	93.2	86.0	123.9	75.3
平成29年Ⅰ期	108.4	1.6	108.4	97.3	97.2	98.4	131.2	53.6	143.2	63.5	197.6	243.4	106.5	98.2	88.8	104.5	97.9	106.7	80.6	93.3	87.9	131.7	87.3
Ⅱ期	113.2	4.4	113.2	94.9	99.9	100.4	164.9	53.3	168.2	69.4	189.9	231.1	107.3	100.8	85.7	105.3	101.5	111.2	89.5	99.8	99.9	165.6	97.0
Ⅲ期	106.2	▲6.2	106.2	94.6	101.4	100.7	138.2	46.5	130.3	69.9	189.0	233.6	107.5	96.9	92.4	99.7	103.0	105.0	88.9	92.2	84.3	138.8	87.2
前期比(%)	▲6.2		▲6.2	▲0.3	1.5	0.3	▲16.2	▲12.8	▲22.5	0.7	▲0.5	1.1	0.2	▲3.9	7.8	▲5.3	1.5	▲5.6	▲0.7	▲7.6	▲15.6	▲16.2	▲10.1

## (4)在庫指数(四半期別)

平成22年(2010年)=100.0

ウエイ ト	製造工業		産業総合														産業総合		鉱工業		一般機械		精密	
	総合		鉄鋼業	非鉄金属	金属製品	はん用・ 生産用・ 業務用	電気機械	輸送機械	窯業・ 土石製品	化学工業	医薬品	プラスチック 製品	パルプ ・紙・紙 加工品	繊維工業	食料品	その他	電力・ ガス事業	総合 (医薬品 除く)	機械工業	機械工業 (旧分類)	機械工業 (旧分類)			
	10000.0	10000.0	719.2	554.1	638.1	1462.6	374.5	200.6	409.7	2727.9	1424.6	942.9	773.9	389.0	649.2	158.3	10000.3	0.3	8575.4	2037.7	1,419.5	43.1		
品目数	116	116	9	6	8	11	3	2	10	20	1	9	15	11	10	2	117	1	115	16	10	1		
原指数年末値		前年比(%)																						
平成24年	116.0	0.4	116.0	110.2	102.1	67.3	121.9	337.0	155.3	81.0	118.1	138.5	121.4	94.7	94.1	80.4	89.1	116.0	72.3	112.3	164.7	123.6	64.5	
平成25年	119.5	3.0	119.5	87.6	80.4	92.2	120.3	369.8	152.2	90.1	136.0	168.4	109.3	92.8	99.5	77.8	74.3	119.5	74.9	111.4	169.3	122.1	60.2	
平成26年	125.5	5.0	125.5	81.2	88.9	86.8	134.0	252.0	170.5	82.7	157.5	205.8	124.1	102.0	104.9	76.3	113.0	125.5	74.9	112.2	159.3	136.4	52.6	
平成27年	129.0	2.8	129.0	72.8	81.7	76.5	129.7	329.5	180.8	81.6	168.7	222.9	127.5	95.5	111.3	72.2	100.8	129.0	72.2	113.4	171.4	130.5	102.5	
平成28年	121.9	▲5.5	121.9	75.9	84.7	86.7	119.8	263.0	193.6	89.0	154.5	206.3	119.8	97.6	99.5	75.5	99.0	121.9	60.3	107.9	153.4	121.2	76.3	
原指数[四半期]		前年同期比(%)																						
平成26年Ⅲ期	123.9	4.0	123.9	79.8	91.4	98.0	131.1	218.4	163.3	98.9	151.0	193.6	122.0	108.4	102.7	83.5	106.5	123.9	75.9	112.3	150.3	133.9	37.4	
Ⅳ期	125.5	5.0	125.5	81.2	88.9	86.8	134.0	252.0	170.5	82.7	157.5	205.8	124.1	102.0	104.9	76.3	113.0	125.5	74.9	112.2	159.3	136.4	52.6	
平成27年Ⅰ期	132.6	8.1	132.6	82.4	78.2	89.4	141.4	291.4	173.0	92.7	173.2	232.6	123.1	97.9	103.1	85.5	111.6	132.6	75.2	116.0	172.1	143.8	63.1	
Ⅱ期	132.8	5.1	132.8	79.4	78.7	89.8	135.2	353.2	176.8	97.9	174.1	228.9	114.3	89.7	100.0	87.5	105.3	132.8	74.1	116.8	179.3	137.4	60.3	
Ⅲ期	128.6	3.8	128.6	68.1	73.8	89.0	137.2	274.2	180.6	110.1	162.0	214.2	120.4	114.5	110.3	78.2	107.8	128.6	73.7	114.4	166.7	138.8	87.2	
Ⅳ期	129.0	2.8	129.0	72.8	81.7	76.5	129.7	329.5	180.8	81.6	168.7	222.9	127.5	95.5	111.3	72.2	100.8	129.0	72.2	113.4	171.4	130.5	102.5	
平成28年Ⅰ期	135.6	2.3	135.6	80.9	74.8	90.8	129.2	339.8	184.3	85.1	182.7	251.0	132.9	96.8	110.6	80.5	106.2	135.6	73.9	116.5	173.3	130.6	85.7	
Ⅱ期	125.3	▲5.6	125.3	78.5	71.3	99.1	122.9	294.3	184.8	87.5	156.6	197.7	124.3	94.4	96.9	89.5	110.9	125.3	73.6	113.3	160.5	124.3	76.2	
Ⅲ期	122.3	▲4.9	122.3	74.1	75.4	99.1	123.1	238.2	182.8	92.8	150.9	203.5	118.7	117.1	100.3	79.0	102.2	122.3	74.2	108.8	150.1	124.2	86.7	
Ⅳ期	121.9	▲5.5	121.9	75.9	84.7	86.7	119.8	263.0	193.6	89.0	154.5	206.3	119.8	97.6	99.5	75.5	99.0	121.9	60.3	107.9	153.4	121.2	76.3	
平成29年Ⅰ期	126.5	▲6.7	126.5	74.3	79.7	89.2	132.4	320.9	204.8	88.9	155.9	218.3	121.1	97.9	88.0	83.4	95.2	126.5	61.4	111.2	174.2	133.8	88.2	
Ⅱ期	129.8	3.6	129.8	71.0	89.5	97.9	135.5	443.7	198.1	99.9	150.1	198.7	115.1	82.9	92.5	88.4	94.2	129.8	62.0	118.4	198.3	136.6	98.6	
Ⅲ期	123.5	1.0	123.5	66.3	81.9	101.0	134.3	417.4	193.4	110.8	127.0	168.6	121.3	99.3	91.3	80.6	94.3	123.5	59.4	116.0	192.2	135.6	91.3	
前年同期末比(%)	1.0		1.0	▲10.5	8.6	1.9	9.1	75.2	5.8	19.4	▲15.8	▲17.1	2.2	▲15.2	▲9.0	2.0	▲7.7	1.0	▲19.9	6.6	28.0	9.2	5.3	
季節調整済指数 [四半期]		前期比(%)																						
平成26年Ⅲ期	125.9	0.9	125.9	83.4	93.6	99.2	128.1	228.3	164.4	90.6	158.4	198.8	124.4	101.4	105.1	85.2	107.2	125.9	77.7	114.3	150.9	130.8	39.9	
Ⅳ期	128.3	1.9	128.3	79.7	89.0	98.5	128.7	254.0	170.1	93.0	161.8	213.7	124.5	104.5	105.2	84.4	116.0	128.3	73.9	114.1	156.2	131.2	48.3	
平成27年Ⅰ期	130.7	1.9	130.7	79.7	80.5	87.8	140.6	278.3	172.3	97.2	166.9	216.9	121.4	101.3	107.4	83.2	106.4	130.7	74.9	116.0	169.5	143.1	61.4	
Ⅱ期	130.9	0.2	130.9	76.8	78.9	85.2	139.6	319.1	176.3	101.9	166.9	226.2	116.2	103.5	95.7	81.4	105.6	130.9	73.7	115.6	177.2	141.7	64.4	
Ⅲ期	130.8	▲0.1	130.8	71.5	75.5	88.2	134.5	296.4	180.5	99.5	169.2	220.1	122.6	105.2	112.2	80.0	106.9	130.8	73.7	116.2	171.1	135.9	86.4	
Ⅳ期	131.4	0.5	131.4	71.8	79.2	83.1	127.6	336.5	181.3	93.1	172.6	228.2	126.9	99.4	110.8	79.7	101.7	131.4	71.8	115.2	171.2	128.6	94.1	
平成28年Ⅰ期	132.9	1.1	132.9	77.6	76.9	89.3	128.1	319.1	182.5	87.9	174.5	233.1	130.2	101.5	114.3	78.8	102.6	132.9	73.7	115.9	169.3	129.4	84.1	
Ⅱ期	124.1	▲6.6	124.1	77.0	72.6	93.7	125.7	270.3	185.2	89.1	153.5	199.5	126.9	107.6	94.4	82.4	110.0	124.1	72.4	112.5	158.8	127.0	82.6	
Ⅲ期	124.9	0.6	124.9	79.1	77.8	97.3	121.1	269.3	183.6	85.4	158.1	209.0	121.8	106.0	101.5	81.5	101.8	124.9	73.8	111.0	155.5	122.3	83.1	
Ⅳ期	124.1	▲0.6	124.1	76.7	80.9	96.7	119.7	260.4	193.3	99.8	156.8	207.7	120.0	102.5	99.1	83.4	100.5	124.1	61.0	110.2	152.8	121.4	69.9	
平成29年Ⅰ期	124.0	▲0.1	124.0	71.3	82.0	87.8	131.3	301.4	202.9	91.8	148.9	202.7	118.6	102.6	91.0	81.6	92.0	124.0	61.2	110.6	170.1	132.5	86.6	
Ⅱ期	128.5	3.6	128.5	69.6	91.2	92.6	138.6	407.6	198.5	101.7	147.2	200.5	117.5	94.5	90.1	81.4	93.4	128.5	61.0	117.6	196.2	139.6	106.9	
Ⅲ期	126.2	▲1.8	126.2	70.8	84.5	99.2	132.1	471.9	194.2	102.0	133.1	173.2	124.4	89.9	92.4	83.1	93.9	126.2	59.1	118.3	199.1	133.5	87.6	
前期末比(%)	▲1.8		▲1.8	1.7	▲7.3	7.1	▲4.7	15.8	▲2.2	0.3	▲9.6	▲13.6	5.9	▲4.9	2.6	2.1	0.5	▲1.8	▲3.1	0.6	1.5	▲4.4	▲18.1	

品目数 Items	鉱工業 Mining and manufacturing											
	最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			
	投資財 Investment goods	消費財 Consumer goods		生産財 Producer goods			鉱工業用生産財 For mining and manufacturing	その他用生産財 For Others				
		資本財 Capital goods	建設財 Construction goods	耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods	生産財 Producer goods						
188	65	42	22	20	23	2	21	123	114	9		
ウェイト Weight	10000.0	3519.3	1896.8	869.6	1027.2	1622.5	4.7	1617.8	6480.7	6247.9	232.8	
平成 24年	97.1	112.0	93.3	92.9	93.6	133.9	142.3	133.8	89.1	88.7	99.0	C.Y 2012
25年	98.4	115.8	97.9	96.3	99.4	136.6	115.5	136.7	88.9	88.4	101.9	C.Y 2013
26年	103.0	128.3	105.2	116.3	95.9	155.3	112.5	155.5	89.2	88.8	99.1	C.Y 2014
27年	100.8	127.8	97.7	107.6	89.3	163.0	99.0	163.2	86.1	85.6	98.9	C.Y 2015
28年	103.6	132.4	93.4	100.4	87.4	177.9	109.9	178.1	87.9	87.6	97.6	C.Y 2016
平成28年 Ⅲ期	104.3	134.1	94.1	101.6	87.8	181.2	112.9	181.4	88.2	88.0	96.2	Q3 2016
Ⅳ期	106.7	137.4	101.6	119.0	87.1	178.4	97.0	178.6	90.1	89.7	100.2	Q4
平成29年 I期	108.4	144.7	104.7	127.5	84.8	191.4	96.9	191.8	89.2	88.8	99.1	Q1 2017
Ⅱ期	113.2	153.2	128.4	179.7	86.3	184.3	91.2	184.7	91.2	90.9	98.3	Q2
Ⅲ期	106.2	143.0	109.2	137.2	85.7	183.1	88.6	183.4	86.4	86.1	96.8	Q3
平成28年 6月	102.5	129.6	91.5	93.9	90.4	176.2	103.1	176.4	87.0	86.8	90.3	Jun 2016
7月	102.5	131.8	92.7	98.0	87.6	176.8	116.7	177.1	85.8	85.5	93.8	Jul
8月	105.2	134.8	97.2	108.9	88.0	177.5	113.9	177.6	89.4	89.2	97.1	Aug
9月	105.2	135.6	92.4	97.9	87.7	189.4	108.2	189.6	89.5	89.2	97.8	Sep
10月	105.8	136.8	98.0	113.6	85.8	182.2	103.7	182.4	88.7	88.2	100.4	Oct
11月	107.4	137.5	101.0	118.2	87.7	177.4	80.0	177.5	90.9	90.7	97.0	Nov
12月	107.0	137.8	105.8	125.3	87.7	175.7	107.4	175.9	90.6	90.1	100.3	Dec
平成29年 1月	106.2	138.4	92.8	102.8	84.3	191.6	102.9	191.9	89.4	88.9	103.5	Jan 2017
2月	108.1	147.2	106.5	133.2	85.4	196.1	97.7	196.5	88.2	87.9	98.8	Feb
3月	110.8	148.5	114.7	146.5	84.6	186.6	90.2	187.0	90.0	89.7	97.9	Mar
4月	118.7	165.1	127.2	163.5	91.2	211.6	56.8	212.1	93.6	93.4	101.5	Apr
5月	108.1	143.4	129.5	189.1	83.0	160.4	119.9	160.6	89.1	88.8	99.5	Mar
6月	112.7	151.2	128.4	186.4	84.7	181.0	96.9	181.3	90.9	90.6	94.0	Jun
7月	107.3	139.3	104.4	121.8	86.9	178.9	88.4	179.3	88.9	88.6	98.2	Jul
8月	106.1	140.7	111.4	145.6	84.8	173.5	103.6	173.7	87.6	87.3	98.7	Aug
9月	105.2	148.9	111.8	144.3	85.4	197.0	73.7	197.2	82.7	82.3	93.4	Sep
季節調整指数前月比(%)	▲ 0.8	5.8	0.4	▲ 0.9	0.7	13.5	▲ 28.9	13.5	▲ 5.6	▲ 5.7	▲ 5.4	
原 指 数	105.4	143.6	111.1	138.6	87.7	181.7	79.3	182.0	84.6	84.4	90.7	
原指数前年同月比(%)	▲ 1.2	7.9	20.8	50.7	▲ 4.7	0.3	▲ 20.8	0.3	▲ 8.4	▲ 8.5	▲ 6.7	

品目数 Items	鉱工業 Mining and manufacturing											
	最終需要財 Final demand goods								生産財 Producer goods			
	投資財 Investment goods	消費財 Consumer goods		生産財 Producer goods			鉱工業用生産財 For mining and manufacturing	その他用生産財 For Others				
		資本財 Capital goods	建設財 Construction goods	耐久消費財 Durable consumer goods	非耐久消費財 Non-Durable consumer goods	生産財 Producer goods						
117	37	19	7	12	18	1	17	80	74	6		
ウェイト Weight	10000.0	3940.3	1336.7	266.9	1069.8	2603.6	2.7	2600.9	6059.7	5657.0	402.7	
平成 24年	116.0	110.1	85.2	115.1	77.7	122.9	56.0	123.0	119.9	121.8	92.5	C.Y 2012
25年	119.5	121.2	89.6	89.6	89.6	137.5	57.2	137.6	118.4	120.1	93.9	C.Y 2013
26年	125.5	138.6	91.9	103.4	89.0	162.6	40.9	162.7	117.0	119.2	86.5	C.Y 2014
27年	129.0	139.8	85.8	106.0	80.8	167.5	30.1	167.7	121.9	123.7	96.4	C.Y 2015
28年	121.9	135.1	90.9	91.9	90.7	157.8	35.8	157.9	113.4	115.7	80.7	C.Y 2016
平成28年 Ⅲ期	124.9	139.1	97.1	97.4	97.2	160.5	31.4	160.7	115.8	118.2	83.2	Q3 2016
Ⅳ期	124.1	138.1	95.4	91.1	96.5	160.0	32.1	160.1	115.2	117.8	80.0	Q4
平成29年 I期	124.0	135.1	92.6	100.2	90.3	156.5	29.6	156.6	116.6	120.2	61.8	Q1 2017
Ⅱ期	128.5	134.4	92.1	104.5	89.3	155.8	33.3	155.8	125.8	130.5	60.2	Q2
Ⅲ期	126.2	126.4	95.8	99.2	95.1	141.7	27.7	141.7	126.3	129.9	75.0	Q3
平成28年 6月	124.1	137.5	98.2	106.5	96.4	157.3	37.9	157.3	116.2	118.4	86.8	Jun 2016
7月	124.7	138.8	99.7	104.7	97.7	158.9	31.9	159.0	115.3	117.3	86.5	Jul
8月	126.0	139.8	98.5	106.2	96.7	160.2	33.6	160.3	117.0	119.5	83.3	Aug
9月	124.9	139.1	97.1	97.4	97.2	160.5	31.4	160.7	115.8	118.2	83.2	Sep
10月	125.4	138.1	96.4	95.5	96.7	159.5	31.3	159.7	117.1	119.2	87.0	Oct
11月	125.9	139.9	97.4	95.9	97.8	161.6	26.6	161.8	116.2	119.0	77.8	Nov
12月	124.1	138.1	95.4	91.1	96.5	160.0	32.1	160.1	115.2	117.8	80.0	Dec
平成29年 1月	126.4	141.6	93.2	91.2	94.0	166.3	30.1	166.5	116.5	119.6	73.1	Jan 2017
2月	126.9	143.5	91.4	82.9	93.1	170.6	24.7	170.8	116.9	120.3	70.1	Feb
3月	124.0	135.1	92.6	100.2	90.3	156.5	29.6	156.6	116.6	120.2	61.8	Mar
4月	127.5	139.8	93.4	89.1	94.7	164.0	29.8	164.2	119.6	123.9	55.9	Apr
5月	128.0	137.8	95.0	103.4	93.1	160.0	31.8	160.2	120.5	125.0	57.2	Mar
6月	128.5	134.4	92.1	104.5	89.3	155.8	33.3	155.8	125.8	130.5	60.2	Jun
7月	127.1	126.8	93.6	107.0	89.6	143.9	39.5	144.0	127.2	132.0	59.2	Jul
8月	128.7	129.1	93.2	97.9	92.2	146.9	31.1	147.1	128.5	132.9	69.6	Aug
9月	126.2	126.4	95.8	99.2	95.1	141.7	27.7	141.7	126.3	129.9	75.0	Sep
季節調整指数前月比(%)	▲ 1.9	▲ 2.1	2.8	1.3	3.1	▲ 3.5	▲ 10.9	▲ 3.7	▲ 1.7	▲ 2.3	7.8	
原 指 数	123.5	124.8	99.6	99.9	99.6	137.7	29.2	137.8	122.7	126.2	72.4	
原指数前年同月比(%)	1.0	▲ 9.2	▲ 1.4	1.8	▲ 2.2	▲ 11.7	▲ 11.8	▲ 11.8	9.1	9.9	▲ 9.8	

※ 生産、在庫の年数値は原指数である。

※ 在庫の年数値は年末値、四半期数値は期末値である。

最終需要財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入されない製品。ただし、建設財を含み、企業消費財を除く。)

投資財(資本財と建設財の合計)

資本財(家計以外で購入される製品で、原則、想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの。)

建設財(建築工事用の資材及び衛生用陶磁器等の建築物に付随する内装品及び土木工事用の資材)

消費財(家計で購入される製品。耐久消費財と非耐久消費財の合計)

耐久消費財(原則、想定耐用年数1年以上で、比較的購入単価が高いもの。)

非耐久消費財(原則、想定耐用年数1年未満又は比較的購入単価が安いもの。)

生産財(鉱工業又は他の産業に原材料等として投入される製品。ただし、企業消費財を含み、建設財を除く。)

鉱工業用生産財(鉱工業の生産工程に、原材料、燃料、部品、容器、消耗品、工具等として再投入される製品)

その他用生産財(非鉱工業用の原材料、燃料、容器、消耗品及び企業消費財)

## 鋳工業指数利用者のために（利用上の注意）

### 1 作成目的

鋳工業の生産及び在庫状況を数量的に調査し、富山県における鋳工業の動向を総合的に把握することを目的とする。鋳工業指数とは、一定地域内における月々の鋳工業生産量及び在庫量を、ある一定時期を基準にして指数化したものである。

### 2 基準時及びウェイト算定年次

指数の基準時は平成22年(2010年)である。したがって、指数値は平成22年の平均を100.0とした比率で示されている。また、ウェイトも平成22年の産業構造により作成されている。平成22年基準は、平成25年11月25日に公表し、同年9月分指数から適用するとともに、平成20年(2008年)まで遡及計算を行っている。

### 3 分類

分類は、日本標準産業中分類(若干の組み替えを行っている)に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目した「特殊分類(財別)」の2つの分類による。

### 4 指数の種類及び採用品目数

	平成 22 年基準採用品目数			電力・ガス事業 《参考系列》	ウェイト 算定基準
	計	製造工業	鋳業		
生産指数	187	187	—	2	付加価値額
生産者製品在庫指数	116	116	—	1	在庫額

- ・生産指数(付加価値額ウェイト)⇒生産活動の生産水準の動き
- ・生産者製品在庫指数⇒生産製品が出荷されずに生産者段階に残っている在庫の動き
- ※ 受注生産等で在庫を把握する必要がないものや、在庫の把握が極めて困難で数値が得られない品目があるため、生産者製品在庫指数の採用品目数は、生産指数より少ない。特殊分類は、財用途が2財にわたる(1品目)ものはウェイトを分割して各財毎に集計しているため、業種分類と特殊分類では採用品目数が一致していない。また、採用単位は、製品数量単位及び製品固有単位を基本としている。

### 5 総合指数の算式

総合指数の算式は、品目別指数を基準時のウェイトで総合する基準時固定加重算術平均法(ラスパイレズ算式)による。具体的には次のとおり。

$$I_t = \frac{\sum P_{i0} Q_{it}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} = \sum \frac{P_{i0} Q_{i0}}{\sum P_{i0} Q_{i0}} \times \left[ \frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right] = \sum \frac{W_{i0}}{\sum W_{i0}} \times \left[ \frac{Q_{it}}{Q_{i0}} \right]$$

$I_t$ …t時点の総合指数

$P_{i0}$ …品目別平成22年平均単価(生産指数は品目別平成22年平均付加価値単価)

$Q_{i0}$ …品目別平成22年1ヶ月平均数量(基準数量)

$Q_{it}$ …品目別比較時数量

$W_{i0}$ …品目別平成22年ウェイト(ウェイトは鋳工業に対する万分比)

### 6 季節調整方法

センサス局法(X-12-ARIMA)を採用

季節調整済指数=原指数÷(季節・曜日・祝祭日・うるう年指数)

※ 在庫指数の場合、()内は季節指数のみ。

※ 平成29年1月以降の季節指数は、平成28年の季節指数を適用している。

### 7 その他

本書記載の数値を転載するときは、「富山県鋳工業生産の動き」による旨を明記してください。

この月報の前月公表値が修正報告により若干変更されている場合があります。

内容についてのお問い合わせは、下記あてにお願いします。

〒 930-8501 富山市新総曲輪1番7号  
富山県 経営管理部 統計調査課 商工係  
Tel:076-444-3193(直通)